

市議会だより

令和8年11月1日

No.106

目次

決算審査特別 委員会報告	2
常任委員会・ 補正予算審査特別 委員会報告	4
代表質問	6
一般質問	8
議会TOPICS (常任委員会 行政視察)	12
審議結果 (9月定例会)	14
表紙のご紹介	15
議会だより モニター通信	15
諏訪湖上の ごみ拾い活動	16
編集委員より ひとこと	16



令和7年度
決算

税

議会は

見た!

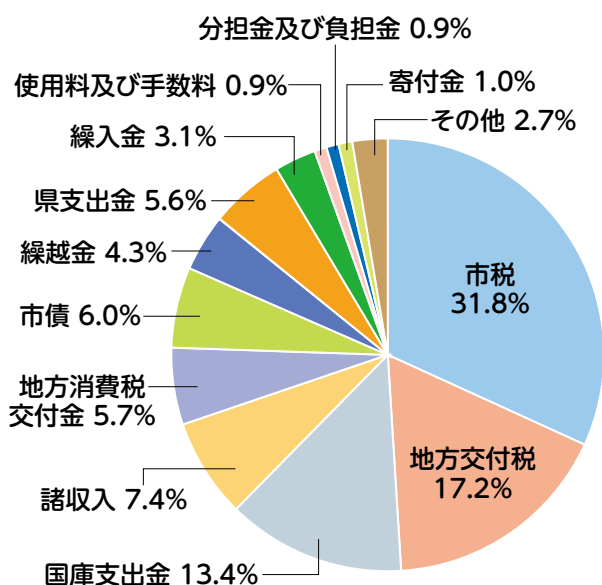
聴いた!!

金の使い方

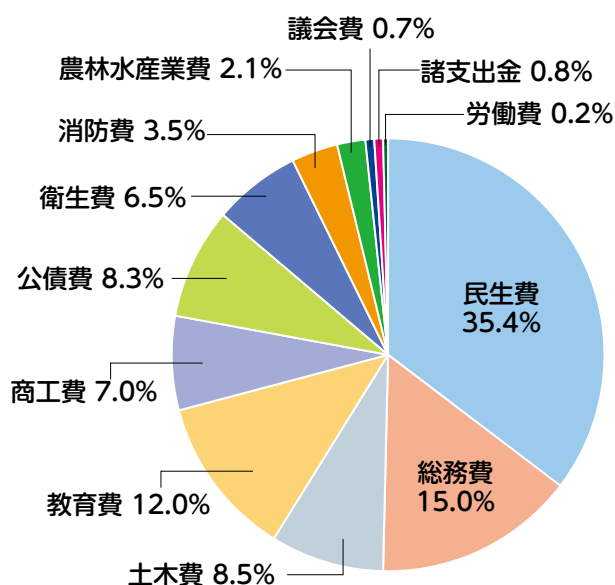
皆さんが納めた税金はどのように使われたのでしょうか。

令和7年度の決算は、9月3日・4日・7日の3日間、決算審査特別委員会で審査が行われ、一般会計決算と特別会計決算5件が認定、公営企業会計の議案3件が可決及び認定されました。使い道について、決算審査特別委員それぞれの視点から出た意見などを紹介します。

一般会計歳入額(入ってきたお金)



一般会計歳出額(使ったお金)



【令和7年度会計別決算一覧】**総歳出額(使ったお金) 298億7,886万1,808円**

会計別/区分		歳入済額(収入)	歳出済額(支出)
一般会計		254億4,343万3,476円	246億6,985万9,637円
特別会計	国民健康保険	42億3,956万6,207円	41億5,291万4,285円
	霧ヶ峰リフト事業	5,751万 683円	5,751万 683円
	駐車場事業	1,466万4,531円	1,038万3,590円
	後期高齢者医療	10億2,115万1,973円	9億8,819万3,613円
	小計	53億3,289万3,394円	52億 900万2,171円
合計		307億7,632万6,870円	298億7,886万1,808円

公営企業会計



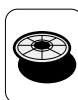
水道事業会計

収益的収入 10億2,163万7,917円
資本的収入 1億5,981万6,844円
収益的支出 8億4,185万1,800円
資本的支出 5億6,031万6,195円



温泉事業会計

収益的収入 3億2,077万2,456円
資本的収入 263万4,850円
収益的支出 2億7,978万 303円
資本的支出 2億4,852万9,100円



下水道事業会計

収益的収入 19億2,197万7,046円
資本的収入 5億2,938万9,796円
収益的支出 18億3,895万5,245円
資本的支出 14億 919万4,712円

※収益的収入・支出(税抜)、資本的収入・支出(税込)で表記

【収益的収入】料金収入や引き受けた工事の利益など 【収益的支出】人件費や物件費、減価償却費、借り入れた企業債(借金)の利息など
【資本的収入】事業を行うために借り入れる企業債(借金)など 【資本的支出】建設改良費や企業債の返済元金など

※億と万の単位を揃えて記載しています。

決算審査特別委員会報告

◆9月定例会で付託された案件と、委員会審査の内容です。【委員長 牛山 実弦】

決算審査特別委員会は、令和7年度決算書、成果説明書、不用額説明書等により全部局の説明を受け、認定5件及び議案3件について慎重に審査を行いました。

決算の状況

令和7年度の会計別決算状況は、2ページ一覽表のとおり。

令和7年度の当初予算は、新たな時代へ向けた大きな一歩を踏み出し、魅力と活力にあふれる諏訪市へと「新時代へ脱皮 魅力をみがく 未来伸張予算」と銘打たれ、過去最大の予算規模となった。

令和7年度歳入歳出決算の状況について、一般会計の予算現額は、272億8,949万6千円、特別会計と合わせた予算総額は、330億1,900万8千円であり、一般会計・特別会計総計決算における予算現額に対する収入率は93.2%、執行率は90.5%となる。

また、一般会計及び特別会計全体の不用額総額は、令和6年度約13億2,011万円から令和7年度約14億1,106万円となり、前年度対比、約9,095万円の増となった。

決算に対する主な意見

【一般会計】

評価されたこと

・事業によっては繰越明許費の発生

や執行率の低い項目も見受けられるが、国の交付金等をアンテナ高く捉え、早めに予算化されたとみられるので、その点については評価する。

・各種媒体を活用し、市民への情報発信に努めてこられたことは、大きな成果として評価する。

指摘事項・改善要望

・令和9・10年の国民スポーツ大会やドラマ放映等人流増を見据え、おもてなしの観点からも主要道路整備を推進できるよう、今後の予算編成では増額も視野に入れた配慮を求める。

・人生の節目となる「二十歳のつどい」を企画・運営する意義は大きいと考える。今後とも新成人の意見を十分に取り入れ、費用面も含め、より心に残る「二十歳のつどい」となるように検討を望む。

・特に高齢者福祉の観点で、バス停まで歩くのが大変な人にも使いやすい。乗り継ぎなく茅野へ行けるようにするほか、福祉の移動施策との間でこぼれる人がないようにされたい。

・地球温暖化対策事業費補助金について事業の進展は評価するが、市内施工者の実態把握や市民・事業者への周知が十分であったかの検証が必要と考える。今後のさらなる実績向上につなげるよう要望する。

討論

認定第1号 一般会計決算

反対

学校給食費は、岡谷市や下諏訪町が無償化へ動き出している中、諏訪市も一歩踏み出すべきである。

地域公共交通や高齢者補聴器購入助成など、交通弱者や高齢者への支援も、さらに充実させるべきである。

また、会計年度任用職員についても、働く者がやる気の出る待遇をすべきである。市民のためになつていない決算であるため不認定。

賛成

一部事業において不用額や周知不足など改善の余地が見られる点については、事業の見直しや制度の利用しやすいよう向上に努めていただきたい。

健全化判断比率はいずれも早期健全化基準を下回っており、健全な財政運営が維持されている。

決算審査の本旨である、予算執行の適正性の観点から審査した結果、重大な瑕疵は認められず、歳入歳出ともに適正に執行されたことから認定。

認定第2号 国民健康保険特別会計決算

反対

国保加入者は多くが低所得者。昨年度の調査では、滞納者数は県下最多となっており、むしろ引下げが必要

要。値上げや徴収を厳しくするのでなく、国に対して国庫負担の引上げ、県に対しても支援を求めるなど、努力が必要であるため不認定。

賛成

被保険者が減少し、一人当たりの医療費が増加傾向。令和七年度も昨年に引き続き、実質単年度収支は赤字。一般会計からの繰入金と基金からの繰入金で補っている中で、着実に適正に事業を執行されていると考えるため認定。

採決の結果

認定第1号・第2号は討論があり、採決の結果、賛成多数で認定。

認定第3号から第5号は、全会一致で認定。

議案第44号から第46号の3件は、全会一致で可決及び認定。

※詳細は14ページ審議結果へ。



決算審査特別委員会の様子



議案審査

総務産業委員会

◆9月定例会で付託された案件と、委員会審査の内容です。【委員長 小山 博子】

議案第41号 工事請負契約をするについて

議案の内容

国民スポーツ大会のセーリング会場のしゅんせつ工事契約は、7月30日に一般競争入札で、スワテック建設(株)が1億7,138万円で落札。8月6日に仮契約済み。

主な質疑

問 一般競争入札で2者が同額であった。差が出た評価点とは何か。
答 主なものは、過去の工事における成績、類似の工事の実績、ISOの取得状況などを点数化したもの。

採決の結果

全会一致可決。

議案第42号 工事請負契約をするについて

議案の内容

諏訪市文化センター大規模改修の舞台機構設備工事は、8月4日に一般競争入札で三精工サービス(株)東京支店が2億1,230万円で落札。8月7日に仮契約済み。

主な質疑

問 舞台機構は、専門的な技術が

必要のため、1者しか手が挙げられなかったのか。

答 対象となる業者が少なかったため、広く参加を募る入札を行ったが1者のみだった。

採決の結果

全会一致可決。

議案第48号 財産の取得について

議案の内容

公共施設のLED照明一式の取得は、8月25日の指名競争入札でNECキャピタルソリューション(株)長野営業所が6億9,946万8千円で落札。翌26日に仮契約済み。

主な質疑

問 地元業者を使うよう努力義務を課しても、リース会社側が使わない可能性がある。この点についてどう考えるのか。
答 地元業者を使つてほしいと事業者伝えてはいるが、電気業界の人手不足などを考慮し、義務化はしていない。努力義務ではあるが、今後も地元業者の活用を求めていく方針。

採決の結果

全会一致可決。



議案審査

社会文教委員会

◆9月定例会で付託された案件と、委員会審査の内容です。【委員長 牛山 実弦】

議案第43号 財産の取得について

議案の内容

国民スポーツ大会のセーリング競技の開催に必要な諏訪湖ヨットハーバー管理棟及び倉庫について、譲渡特約付賃貸借契約により取得するため議会の議決が求められるもの。

主な質疑

問 リース期間は何年間か。
答 令和9年7月1日から5年間を予定している。

主な質疑

問 なぜリースにしたのか。
答 設計施工の一括発注と、早期完成が可能であり、市の財政面を考慮すると初期費用の軽減とコストの平準化が図れるため。

採決の結果

全会一致可決。

陳情第43号 公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情

陳情の内容

平和教育・校外学習の政治的中立性と安全確保を求めるもの。

主な意見

・陳情4項目のうち安全管理の徹底には、強く賛同するため趣旨採択。

・趣旨採択というのは安全性と事故防止の2つの趣旨に賛同するということだが、今回の事故にかこつけて平和教育を萎縮させる目的があるとの意見。

討論

不採択

安全性、事故防止は問題ではないが、平和教育、中立性という点について疑問がある。子供たちが偏らない考えを持つためにも、平和教育を萎縮させないことが大事で、政治的介入を許さないという点で、趣旨採択に反対。

趣旨採択

陳情4項目のうち安全管理に大きく賛同する。本市においても移動手段のリスク点検や緊急時対応体制の確認は急務である。政治的中立性については、広島への平和教育などの中核が萎縮してはならないと考えるため趣旨採択。

採決の結果

賛成多数により趣旨採択。



◆9月定例会で付託された案件と、委員会審査の内容です。【委員長 吉澤 美樹郎】

議案第47号 令和8年度
諏訪市一般会計補正予算
(第3号)

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 現在申請の上がつている愛の家グループホーム諏訪湖南の大規模修繕の内容は。①

答 施設の外階段付近の段差に
対し手すり等がないため、転倒
の危険があり避難時の安全な動
線確保のために改修を実施する
もの。

問 森林病害虫防除事業には国・
県の補助制度があるが、今回の
被害木処理は単費での対応とな
るのか。②

答 補助制度を活用するには被
害先端地域の指定が必要であ
り、諏訪市は現時点で県への申
請を行っておらず、補助金を利
用できる状況にはない。

問 パーク&バスライドの具体
的なルートは決まっているの
か。また、立石公園の駐車場閉鎖
に伴う案内人や警備員を配置す
るのか。③

答 ルートは、東バル跡地から上
諏訪駅南側・サンロードを経て

県道経由で山の神、立石公園へ
向かう経路を想定している。案
内人・交通誘導員を各ポイント
に配置し、看板設置と併せて丁
寧な誘導を行う計画。

問 観光客等への周知方法は。④

答 市ホームページ、観光協会の
観光ガイドサイト、SNS、旅
館・ホテルからの情報提供、また
道路上の案内看板などで発信す
る予定。

問 全国消防操法大会へは、何名
程度が参加するのか。⑤

答 選手、サポート、応援、全てを
含めて100名程度を想定して
いる。

問 ヨットハーバーに係留して
いる船舶は何艇か。また、百景園
には植栽や歌碑があるが、移動
や撤去の可能性はあるのか。⑥

答 船舶は計48艇あり、そのうち
公道を移動できない大型艇が
21艇ある。今回の委託内容は百
景園に移動が可能か、また植栽
や歌碑を含めた現況を把握する
ための測量・調査である。移設等
の具体的計画は現段階では持つ
ていない。

採決の結果

全会一致可決。

■9月定例会 補正予算(議案第47号)

項 目	補正額	主な内容
総務費	3,155万6千円	一般事業費(目:財産管理費) ・財政調整基金積立金 3,100万円
		一般事業費(目:戸籍住民基本台帳費) ・中長期在留者居住地届出等事務委託費の精算に伴う返還金 55万6千円
民生費	888万8千円	一般事業費(目:介護保険関連事業費) ・介護施設等の防災・減災体制強化のための地域介護、福祉空間整備事業補助金 ① 888万8千円
農林 水産業費	1,540万円	森林経営管理等推進事業費 ・松くい虫被害木急増に伴う害虫被害木処理委託料の増額 ② 1,540万円
商工費	1億1,800万円	商工業利子・保証料補給金 1億1,800万円 ・市制度資金及び県制度資金の需要増加に伴う信用保証料補給金の増額
土木費	2,737万円	公園管理費 ・立石公園におけるオーバーツーリズム対策に係る委託料及び駐車場整備工事費 ③ 2,585万円
		住宅・建築物耐震改修促進事業費 ・耐震改修補助金に係る算定誤りに伴う国への返還金 152万円
消防費	326万6千円	一般事業費(目:非常備消防費) ・消防団第8分団の全国消防操法大会へ出場するための補助金 ④ 326万6千円
教育費	621万円	一般経費(目:事務局費) ・寄附によるものづくり教育奨励基金への積立金 500万円
		施設管理費 ・国民スポーツ大会に向けてヨットの一部を百景園に仮置きするための測量委託料 ⑤ 121万円

新政すわ



藤森 靖明



YouTube

令和7年度決算と 令和9年度の予算 編成の展望

問 令和7年度決算状況
と事業成果の総括は

答 事業推進と並行して財
政の健全化にも努め、
実質公債費比率及び将
来負担比率は共に改善

問 令和7年度決算状況と事業成果
の総括は。

答 将来負担比率は長らく県下19市
中18位であったが、今回15位まで上
昇した。財政調整基金と減債基金の
残高は約34億円となり、前年度末を
上回る額を確保できた。これは今後
の大型事業を見据えた市債の圧縮
や基金の積み立てなどが一定の成
果を上げたものと認識している。時
代の変革期において社会情勢や市

民ニーズを的確に捉え、コンパクト
シティの実現を基軸としたまちづ
くり投資しつつ、財政健全化にも
着実に取り組んだ年度であると総
括している。

問 令和9年度の予算編成の展望
は。

答 令和9年度は市長改選の年であ
るため、骨格予算として編成する。
令和7年度の事業評価等を踏まえ
つつ今年度の事業を着実に推し進
め、子どもから高齢者まで誰もが安
心して暮らせる未来に向け、必要な
施策を進める。

新たな地域医療構想

問 スケジュールは

答 医療法に基づき202
8年度までに策定

問 新たな地域医療構想策定に向け
たスケジュールは。

答 県主導のもと令和9年度上半期
頃までにデータ分析を行い、議論や
構想区域の見直しを経て、令和10年
度までに各医療機関の機能や病床
数、介護との連携・人材確保の取組
を策定する。市としては課題を正確
に把握し、安心につながる医療体制

構築に向け議論に臨む。

問 医療と介護の連携体制をどのよ
うに推進していくのか。

答 医療機関と介護事業所の定期的
な情報共有や多職種連携によるケ
アプラン作成を推進し、シームレス
なサービス提供を目指す。市ではラ
イフドアすわと協力し、相談対応や
研修、地域ケア会議を通じて顔の見
える関係を築き、多角的な視点で利
用者を支えている。また、諏訪広域
連合が策定中の第10期介護保険事
業計画において、効率的で質の高い
医療提供体制の構築や在宅医療・介
護の充実など、2040年を見据え
た地域包括ケアシステムが推進で
きるよう、一体的に取り組む。

連続テレビ小説

「巡(まわる)スワン」

問 観光誘客事業の内容は

答 水面下で協議を進めて
いる

問 観光誘客事業の具体的な内容と
進捗状況は。

答 放送前の現段階ではルール上対
外発信に制限があるが、関係機関と
水面下でしっかり協議を進めてい

る。ポスター等の共同調達や観光連
盟による広域調達も視野に、近隣自
治体と検討を行っている。現在、本
事業を予算化しているのは本市の
みだが、今後各市町村で予算措置が
講じられれば広域連携が一段と進
むと考えている。NHKや県警、県
観光スポーツ部等とのイベント共
催も視野にコミュニケーションを
重ねており、実施可能な事業から順
次具体化を図る。

問 放送終了後を見据えた持続的な
効果への取組は。

答 放送中のみならず放送終了後
においても、地域の魅力発信やシティ
ブランディング、経済への波及効果
を持続できるよう、NHKの助言や
他地域の事例も参考にしながら、本
市にとって最適な方向性を引き続
き検討・研究していく。



連続テレビ小説のPRが行われる予定の
諏訪湖間欠泉センター

代表質問

◆掲載内容は、主な質問と答弁であり、代表者の文責によるものです。

結



藤森 綾子



YouTube

子育て支援

問 長期休業中のこども支援は

答 8月に学習・生活支援事業を実施した

問 夏休みの放課後児童クラブの状況は。

答 月曜から土曜まで8時から18時半まで開設。例年1〜2割増になるため、職員体制を整えて対応している。ひとり親世帯、困窮家庭については一部減免の規定が設けられている。

問 夏休み事業の内容は。

答 「あつまれ！夏休みのこどもたち」と題し、部職員・学習支援協力員らとともに昼食におにぎりを作り、工作や夏休みの宿題に取り組み、29名の参加があった。

問 居場所への支援についての考えは。

答 団体の活動目的を尊重しながら、支援のあり方を引き続き検討したい。

公共交通

問 かりんちゃんバスの最低限復活の考えは

答 帰帰ではなく課題への対応を優先していく

問 かりんちゃんバス最低限の復活を求める住民有志1,380筆の署名を市長はどう受け止めたのか。

答 市長出張トーク、出前講座などを通じて、現行の公共交通体系、特にチョイソコかりんちゃんの利用方法や仕組み、利便性について引き続き丁寧な説明しながら、利用者の皆様へサポートしていく。利用状況や運行体制、財政負担などについても総合的、継続的に検証し、誰もが安心して移動できる公共交通を目指していく。

問 チョイソコかりんちゃんにおいて障がいのある方への対応は。

答 障がいのある方の特性などにより不安な点がある場合には、個別相談にて保護者または補助者の方にも同席していただきながら丁寧に伺い対応していく。



今年3月31日に廃止路線となった東山線かりんちゃんバス

日本共産党諏訪市議員



大津 学



YouTube

学校給食無償化

問 来年以降は

答 実施予定はない

問 今まで市の負担で給食費を据え置いてきたが、今年は国の5,200円の交付金を合わせて小学校給食は無償化できたと思う。どのような判断だったのか。

答 将来にわたり安定した学校給食を提供するためには、一定の保護者負担をお願いすることが適当であると判断している。他の施策との財源配分を総合的に勘案した結果、現時点では完全無償化ではなく負担軽減を選択している。

問 諏訪市は来年度以降どうするか。

答 現時点では、小中学校給食費の完全無償化を実施する予定はないが、今後も国や県の制度動向を注視しながら、学校給食費の負担軽減に取り組んでいく。そもそも、本来、居住する自治体によって保護者負担

に差が生じるこ
とのないよう、
国の責任におい
て全国一律の制
度として実施さ
れるべきもの。
国と県に要望し
ていく。



早期に給食無償化を

大規模災害時の避難

問 避難所の収容人数は

答 公と民で確保のほか、茅野へも

問 広域避難所の収容人数は十分か。

答 諏訪市地域防災計画における広域避難所の建物内の収容可能人数は約1万3千人。一方、長野県による地震被害想定では、諏訪市の最大想定避難者数は1万4,400人と試算されている。市では広域避難所に加え、福祉避難所や公共施設、民間施設との協定による避難施設の活用などを組み合わせ、避難者の受け入れ体制を確保する計画を策定している。また、特に中洲・沖田地区について、災害の状況によっては、茅野市の避難施設へ避難誘導することも想定している。



森山 博美



YouTube

湖上花火大会

問 土曜日開催の準備は

答 入込増を前提とした安全対策の強化を進めてきた

問 中心部しか聞こえない音響の対策は。

答 音響設備は、有料観覧席等を中心に設置しており、会場周辺全域をカバーすることは困難。LCVFMの活用をオススメしている。

問 左右に広がった観覧席の正面で花火を見たい人やナイヤガラを見たい人もいたのでは。

答 コロナ禍後は、花火と音楽のコラボレーション実現のために左右の打上台を集約・整理した。プログラムのレイアウト等の演出でワイド感を補っている。ナイヤガラは支柱を設置できない箇所があり、花火を設置する高所作業者もない。

要望 水上スターマインの始まりを左右に伸ばしてほしい。

問 公式駐車場の料金設定と予約台数、総売上は。

答 料金は、会場からの距離に応じて2千円〜5千円で設定し、特殊車

両専用のヨットハーバーは3万円とした。台数は約3,000台分を用意。総収入は速報値で1,400万円程度。

安心な諏訪市について

問 千貫溝の排水能力強化と改修計画は

答 ポンプ施設を遠隔監視し、水位センサーの感知位置を下げたが、冠水対策として充分ではない

問 千貫溝の事業化予定と優先順位、財源確保は。

答 事業化には、調査・概略設計業務の結果を踏まえ、概ね半年から1年程度を要する。優先順位は、過去の被害状況等から総合的に判断する。事業実施に向けた財源確保は、国や県に対して繰り返し要望する。

要望 千貫

溝周辺は、甚大な浸水被害を受けた地域。区民も納得し、市も必要性を認めている以上、改修を早急にお願



千貫溝の排水ポンプ



井上 登



YouTube

窓口受付時間短縮

問 サービス低下では

答 影響は限定的

問 目的、コスト削減効果は。

答 業務効率化を図り「行かなくても済む」「行ってもすぐ済む」行政サービスの実現に向けた課題に着手し、コスト削減を図る。

問 代替案として、3月中旬から4月上旬の繁忙期は従来の時間に戻すことや夜間、土日の受付の考えは。

答 繁忙期においても従来の時間に戻すことはないが、マイナンバーカードの申請・更新・交付の手続きは夜、休日の窓口開設をしていく。

生活保護制度

問 保護受給者滞納税金は

答 滞納処分の執行停止

問 保護受給者滞納税金の扱いは。

答 受給開始時点で既に未納となっている税がある場合、法に基づき滞納処分の執行停止を行い、3年間継続した場合には、納付義務が消滅することになっている。

問 車の所有は認められていないが、公共交通機関の利用が困難な場合などの例外要件は。

答 障がいのある方や、公共交通機関の利用が著しく困難な地域に住む方が、通勤、通院等のために利用する場合などで、一定の要件を満たす場合、車の保有が認められている。

《生活保護には、次の8つの扶助があります》

1. 生活扶助…衣食その他日常生活の需要を満たすための費用
2. 住宅扶助…家賃・地代や修理など住居の費用
3. 教育扶助…義務教育に必要な費用
4. 医療扶助…病気の治療に必要な医療費（通院費も含む）
5. 介護扶助…要介護者及び要支援者に対する介護費用
6. 出産扶助…お産の費用
7. 生業扶助…新たに仕事を始めたり、就職するために必要な費用
8. 葬祭扶助…葬儀の費用

生活保護の扶助費一覧

一般質問

◆掲載内容は、主な質問と答弁であり、質問者の文責によるものです。



伊藤 浩平



YouTube

定例記者会見の YouTube配信

問 配信開始の思いや手ごたえは

答 DXの二環として開始、市民との距離が縮まった実感

問 YouTube配信の思いや市民の反応、手ごたえは。

答 令和7年12月から広報とDX推進の一環で開始し、市政への理解・信頼を高める有効な手段と感じている。画面演出を工夫し、市民から好意的な意見や改善提案も寄せられている。視聴回数は月平均約100回で、7月124回、8月134回と増加傾向である。即時性を重視し会見翌日に動画を公開しており、今後も市民視点に立った配信方法を検討していく。

要望 見てもらえる映像の工夫とLIVE配信、業務委託しての事業実施の検討を。



令和8年8月
市長定例記者会見
YouTube配信

被災時の水の確保

問 備蓄状況や古井戸・湧水の活用への考えは

答 備蓄は目標に向け増強中。河川水や温泉の活用を検討

問 被災後の水の確保に向けた備蓄状況や、古井戸・湧水等の活用についての考えは。

答 給水車や給水タンク等を備蓄し、県内外自治体との応援協定で受援体制を構築している。最大避難者14,400人の3日分確保を目標に増強中で、現在約2万リットルを保有している。古井戸・湧水は現地確認が必要で直ちに活用できないが、河川水や温泉を生活用水として活用することを想定している。非常用浄水装置も電動・手動型あわせて15台備蓄している。



高木 智子



YouTube

公共交通

問 公共交通の目的は

答 安心して生活を営むための移動手段の確保

問 運行に際し、市はいくら負担しているのか。

答 かりんちゃんバスは令和7年度で約1億1,600万円、チョイソコかりんちゃん(以下チョイソコ)は令和8年度予算で8,300万円市税を投入。

問 チョイソコの割引料金分の差額は市で負担しているのか。

答 市で負担している。

問 65歳以上の割引は交通弱者と捉えての割引なのか。

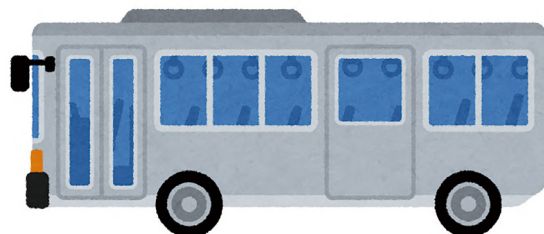
答 交通弱者と捉えての割引である。

問 私もあと数年で対象となるが、その時に車を運転して仕事や買い物に行っていると思う。65歳だと運転をしている人がほとんどで交通弱者というには早い。免許更新時の

認知症検査等も75歳以上が義務。多額の税金が投入されることを考えると割引は75歳以上でいいのでは。

答 割引分は市の負担。

割引年齢は公平性等を踏まえ慎重な検討が必要。持続可能な公共交通の財源確保を踏まえ議論を重ねる必要がある。



持続可能な公共交通を

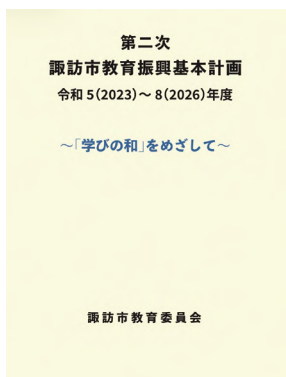
種まくブック

問 申込みが4割だが、二歳と合致しているか

答 不読率55%を考えれば届いていると考える

問 約5割の人数で予算を計上。半分の子が予算段階で対象になっていないのは違和感。事業内容の検討が必要。

答 このまま継続する。



第二次諏訪市教育
振興推進計画

問 自己肯定感と自己有用感・褒めることと認めることについては。

答 これらは、いずれも自分だけのことはなく、人とのつながりの中で形成されたり感じられたりする。対立する概念ではなく、褒めることも、相手が褒められたと感じて初めて褒めたことになることから、いずれも心の成長に不可欠な両輪。

教育



牛山 実弦



YouTube

第二次諏訪市教育振興基本計画の評価について

答 そろえる教育から伸ばす教育へ転換

諏訪市では、インクルーシブな社会を目指す「一般社団法人UNIVIA」と提携し、学校全体で取り組むポジティブな行動支援「スクールワイドPBS」という科学的なアプローチに、専門家とともに取り組んでおり、豊田小、湖南小、諏訪西中の西山3校が先導している。

最終処分事業

湖周地区最終処分事業進捗については

答 令和9年度以降全体のスケジュールを作成

問 主灰の埋立て管理・安定化処理については。

答 施設整備方針、施設概要、施設運営についても計画の見直し、作成の中で最新の先端技術を踏まえ、安全安心な施設となるよう検討している。また、主灰の埋立て方法、処理方法など管理面も改めて検討し、その際には改めて説明会を開催し、地域の皆様の理解が得られるよう丁寧な説明に努めていく。



岩波 万佐巳



YouTube

窓口受付時間

市民課窓口の受付時間変更は

答 午前9時から午後4時30分(8月3日から)

問 受付時間変更の目的は。

答 職員の業務効率化を図るためのミーティング時間を確保し、社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに対応したサービスを図ることを目指している。

問 本格実施となったが、その後の職員の事務・働き方の変化は。

答 会計年度任用職員の勤務シフトを窓口受付時間に集中させ、窓口体制の強化を図った。また、会計締め・提出書類の確認・システム入力等勤務時間内に着手できるように、時間外勤務の減少、職員のワークライフバランスが図られている。

問 全庁的な取組は。

答 10月から試行、来年1月から本格実施とする。

問 電話受付は短縮するのか。

答 短縮は行わず従来どおり。



庁内各所に掲示されている案内板

証明書のコンビニ交付

問 交付手数料は

答 窓口より100円引き

問 交付できる証明は。

答 住民票、印鑑証明、戸籍謄本・抄本、所得証明。交付できないものは過年度の課税証明、個人及び法人の納税証明、車検用の納税証明、改製原戸籍及び除籍。

問 利用できる時間は。

答 午前6時30分から午後11時。

要望 窓口受付時間が短縮された

ので、コンビニでの証明書発行について、重点事業として力を入れていってほしい。

一般質問

◆掲載内容は、主な質問と答弁であり、質問者の文責によるものです。



小山 博子



YouTube

通学かばんの多様性

問 通学かばんの購入において、保護者の負担軽減は

答 ランドセルの購入は必須ではない旨を周知する

問 保護者負担軽減を積極的に取り組むように、との文部科学省の通知を踏まえた本市の対応は。

答 現下の物価高により保護者負担の軽減は一層重要であり、教育委員会としても通知の趣旨に賛同し、学校へ周知している。多様な選択肢を確保し、児童や保護者が希望や使い勝手に応じて自由に選べることが重要と考える。来年度以降は、年長児童の保護者に対し、年度当初に教育委員会から通知を送付する際にお知らせする。

なお、経済的理由でランドセル購入が難しい場合には、就学援助として国基準単価に準じた新入学用品費を支給しているため、該当すると思われる場合は申請してほしい。



通学かばんを選ぶ子どもたち
(AI作成画像)

オンライン医療相談

問 オンラインによる医療相談サービス制度の導入は

答 県へ導入するよう要望しているため、検討状況を注視している

問 諏訪地区小児夜間急病センター閉所後の、夜間の医療相談体制の現状と今後のサポート体制は。

答 小児救急電話相談「#8000」や「ONLINE QQ」を案内している。県19市研究会で県にオンライン医療相談導入を要望しており、諏訪市は県の検討状況を注視しつつ、ニーズや費用対効果、先行事例を踏まえ相談体制を検討していく。



近藤 一美



YouTube

防災対策と防災士育成

問 真夏の避難場所の状況は

答 現状は冷房施設がない。暑さ対策は重要な課題

問 防災士資格取得補助と活用は。

答 地域防災力向上を図るため、防災士を目指す市民に対する補助制度を実施している。

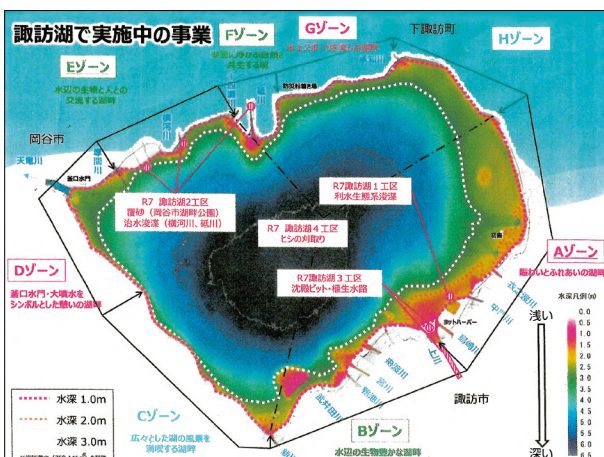
のべ49名の市民が防災士として活動している。取得費用4万円の内3万5千円を補助している。

諏訪防災ネットワーク、自主防災組織、区長会議、出前講座などを通じて連携を強化し、防災士資格取得の周知・促進に努めている。

諏訪湖浄化対策

問 水深60センチしかない所あり、しゅんせつが急務だ

答 しゅんせつ事業の促進について、継続して県に要望を行っている



赤い所が水深1メートル以下上川、ヨットハーバー周辺が特に浅くなっている

問 諏訪湖には、毎日土砂と、あらゆるごみが流れ着き沈殿し浅くなっているが、対策は。

答 長野県知事に対し、ヒシ等の除去及び湖底堆積物の浚渫事業を実施すること、また、しゅんせつに際しては県で実施した調査結果等を踏まえ、費用対効果の高いしゅんせつ範囲の設定及びしゅんせつ方法を検討することについて強く要望している。

要望 今まで以上に、6市町が団結して取り組んでいただきたい。

総務産業 委員会 行政視察

詳しくは
こちらから



①令和8年7月6日(月)～8日(水)

愛知県

○半田市 ○豊田市 ○瀬戸市

愛知県
半田市

歴史的景観を崩さない 半田運河周辺の環境整備

半田運河周辺のまちづくりは、平成初期から30年以上にわたり県・市・民間が役割を分担しながら段階的に整備を進めてきました。歴史的景観の保全と民間による改修・活用の両立や、民間人材を登用した庁内横断型の推進体制、行政の土地取得・賃貸誘致で景観リスクに先手を打つ手法などは参考になると感じました。



②令和8年7月29日(水)～31日(金)

大阪府

兵庫県

○大阪市 ○門真市 ○神戸市

大阪府
大阪市

御堂筋の側道歩行空間化

御堂筋の側道歩行空間化は、車中心から人中心の都市空間へ転換を進める先行事例です。「段階整備」「社会実験」「民間連携」「長期ビジョン」の4つの手法は、歩行者の安全性や回遊性の向上、賑わい創出に加え、統一感のある上質な景観形成にも大きく寄与し、「諏訪版ウォーカブルシティ」の実現に向けた極めて重要なモデルになると感じました。



愛知県
豊田市

AIによる空き家予測

豊田市のAIによる空き家予測は官民共創アワード2026で優勝しており、水道使用量に電気・ガスなどの民間データを組み合わせ、5年後予測精度92%を国のモデル事業として低コストに実現していました。予測をもとに地域を絞って空き家対策啓発に努めており、諏訪市でも有効な手法だと感じました。

おいでんバス・おでかけパス70

豊田市の公共交通は平成の大合併により拡大した市域を、基幹交通・地域内交通・共助交通を重層的に組み合わせ、網羅しています。おでかけパス70は、高齢者を対象に基幹交通であるおいでんバスの利用促進と外出による健康寿命延伸をねらったもので、購入者に施設で使えるクーポンも配布していました。ほか、地域内交通の曜日限定運行やスポンサー型バス停も参考になると感じました。



大阪府
門真市

公共施設・公共空間、空き家・空き店舗等の有効活用施策

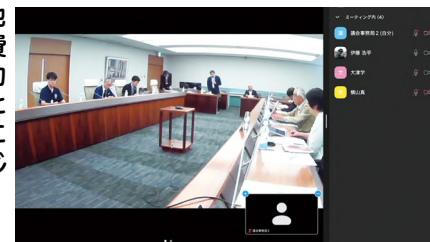
門真市の駅周辺エリアリノベーションは、空き家・空き店舗を除却せずに活用し、専門家がオーナーに伴走するのが特徴で、諏訪市でも有効だと感じました。ほか、公共空間を広場として使う社会実験を重ねたり、個人単位で企業とともに取り組む民間参画、イベント依存を避け、公共空間活用による安定収入を組み合わせ、自走型の組織運営を確立していました。



愛知県
瀬戸市

ツクリテ支援・アーティスト移住

瀬戸市は老朽空き家解体補助の重点化により危険空き家の減少と安全性向上を進めつつ、ものづくり人材を空き家へ誘導して工房・店舗化を促し、移住・定住と産業振興を一体で進めています。また家財処分補助や相談拠点の設置、対象者への積極的な働きかけ、コーディネーターの伴走、重点地区の市単費による補助金などはとても参考になると感じました。



兵庫県
神戸市

空き家・空き地対策

神戸市では空き家化する前の予防・発生抑制に注力し、早期対応を図ることで物件の劣化を防ぎ、利活用にもつなげていました。専門家による伴走型の相談体制や、マッチング制度、隣地統合などの多角的な支援メニューを整えており、所有者不明物件への実効的な解決策も示していて、大変参考になりました。また学んだことを生かして、今9月定例会において総務産業委員会として議員議案第4号を上程することができました。



総務産業委員会では今回、議会改革の一環として、委員の半数が現地に赴き、残り半数がオンラインで参加するリモート併用視察を試行しました。経費節減や委員以外の傍聴にも可能性を見出せました。今後活かして参ります。ご協力いただいた各市に御礼申し上げます。

TOPICS

社会文教 委員会 行政視察

令和8年7月1日(水)～3日(金)

埼玉県 ○志木市

東京都 ○羽村市
○武蔵野市
○台東区

詳しくは
こちらから→



埼玉県
志木市

市民主体の健康寿命のばし マッスルプロジェクトについて

志木市では、生活習慣病の発症・重症化や、食生活・栄養に関する市民意識の希薄化を課題として捉え、先進的な健康づくりの取組をしていました。「いろは健康21プラン」に基づき、市民・行政・地域団体が緊密に連携し、市民主体で健康寿命の延伸を目指す「健康寿命のばしマッスルプロジェクト」を展開しており、運動習慣の定着や生活習慣の改善に向けた市民参加型の仕組みづくりが着実に進められていました。本市の健康施策の参考として、今後の展開に大いに注目したい取組です。



東京都
武蔵野市

武蔵野市立図書館 武蔵野プレイスについて

武蔵野市の武蔵野プレイスは、「図書館」「生涯学習支援」「市民活動支援」「青少年活動支援」の4機能を一体化した複合公共施設であり、利用者同士が自然に交流できる施設運営が実施され、老若男女問わず多くの人でにぎわっていました。施設設計は利用者目線を重視しており、年間来館者は172万人、市民活動登録団体は224団体にのびります。指定管理者による柔軟な運営のもと長時間開館を実現しており、世代や立場を超えて誰もが気軽に立ち寄り集える地域の拠点として、多くの利用者から高く評価されていました。



東京都
台東区

地域のつながり・民間連携 による健康づくりについて

台東区では、生活習慣病の発症・重症化予防、食生活・栄養改善及び食育を踏まえた先進的な健康推進施策を視察しました。台東区では、「地域のつながり」「民間連携」「ICT活用」「重点的な疾患・自殺対策」を複合的に組み合わせ、健康推進委員による地域活動、ウォーキングマップの作成・配布、健康アプリ「台東ヘルシーチャレンジ」の活用など、住民一人ひとりに寄り添った健康づくり・地域保健施策を展開しており、行政と地域が一体となって健康を支える体制づくりが着実かつ丁寧に進められていました。



小中一貫による英語教育について

東京都
羽村市

羽村市では、小学校1年生から中学校3年生までの9年間を見通した一貫英語教育を推進しており、平成19年度より小学校1年生からの英語教育を先進的に開始していました。小中一貫の取組として乗り入れ授業を実施し、小学校から中学校への円滑な接続と指導改善・指導内容の共有を図っています。外国語活動アドバイザーを設置し、教材開発・指導案作成や学習評価の支援等を継続的に行っているほか、ALT(外国語指導助手)は派遣会社を介さず、教育委員会が直接指導・調整を行っており、質の高い一貫した英語教育体制が構築されていました。



今回の行政視察では、志木市における市民主体の健康寿命延伸事業、羽村市における小学校から中学校までの9年間を見通した一貫英語教育、武蔵野市の「図書館」「生涯学習支援」「市民活動支援」「青少年活動支援」の4機能を一体化した複合公共施設、台東区における地域のつながりや民間連携、ICTを活用した健康づくり・地域保健施策について、それぞれ視察を行いました。今後は視察内容を持ち帰り、本市の実情に即した形で研究・検討を重ね、実効性のある政策提言へとつなげていきたいと考えています。

◎全会一致で可決等された議案等

- 報告…第7号・令和7年度決算に基づく財政健全化判断比率及び公営企業資金不足比率の報告について
- 同意…第2号・教育委員会委員の任命について
- 承認…第7号・専決処分の承認を求めるについて(令和8年度諏訪市一般会計補正予算(第2号))
- 諮問…第4号・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
- 議案…第37号・諏訪市行政手続等における情報通信技術の利用に関する条例及び諏訪市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について
- 第38号・諏訪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 第39号・諏訪市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部改正について
- 第40号・諏訪市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 第41号・工事請負契約をするについて
- 第43号・財産の取得について
- 第44号・令和7年度諏訪市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 第45号・令和7年度諏訪市温泉事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 第46号・令和7年度諏訪市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 第47号・令和8年度諏訪市一般会計補正予算(第3号)
- 第48号・財産の取得について
- 認定…第3号・令和7年度諏訪市霧ヶ峰リフト事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第4号・令和7年度諏訪市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第5号・令和7年度諏訪市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 議員議案…第3号・意見書の提出について(新たな地域医療構想における諏訪医療圏の急性期医療提供体制の確保を求める意見書)
- 第4号・意見書の提出について(所有者不明空き家・空き地の解消に向けた財政支援等に関する意見書)
- 第5号・意見書の提出について(さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保を求める意見書)
- 第6号・意見書の提出について(義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書)
- 陳情…第44号・さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保を求める陳情書
- 第45号・義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書

◎全会一致で趣旨採択された陳情

- 陳情…第46号・「放課後子供教室」の実施計画策定及び具体化を求める陳情書

◎全会一致とならなかった議案等の審議結果と各議員の賛否一覧

賛成…○ 反対…× 態度保留、賛否の意思を示さず退出…― 欠席…欠
 なお、議長(牛山 正)は、採決には加わりません。

区分 番号	件 名	近藤 一美	森山 博美	藤森 靖明	藤森 綾子	岩波 万佐巳	吉澤 美樹郎	牛山 実弦	小泉 正幸	高木 智子	大津 学	横山 真	小山 博子	伊藤 浩平	井上 登	議決 結果
議案 第42号	工事請負契約をするについて	○	―	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
認定 第1号	令和7年度諏訪市一般会計歳入歳出決算認定について	○	―	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	×	認定
認定 第2号	令和7年度諏訪市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	×	認定
陳情 第43号	公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	×	趣旨 採択

※陳情については社会文教委員会の審査結果(趣旨採択)に基づき採決しました。

★今回は、諏訪二葉高校の書道部の皆さんによる作品をご紹介します★

長野県諏訪二葉高校書道部は3年生4名、2年生3名、1年生5名(今年度はすべて女子生徒)、顧問の先生2名で活動しています。校外での書道パフォーマンスは毎年地域の方々からの依頼で行っているそうです。書道部への入部のきっかけは、「二葉高校の書道パフォーマンスを見て」という生徒が大半でした。部活の仲間は同じ時間を共有してきた仲間でもありライバルでもあり、言わなくてはいけないことを言える関係になったと言っていました。

3年生4名から後輩へ「書道パフォーマンス・書道を好きでいて。楽しくやってもらいたい。二葉の書道部の期待を超えるパフォーマンスをしてほしい」とエールが送られました。新たに部長・副部長・パフォーマンス部長となる2年生は「依頼してくださった地域の方々からの期待に応えていけるよう、今後も礼儀やパフォーマンスの質を高めていきたい。」と少し緊張気味に抱負を語りました。(取材:令和8年7月24日)
※今回表紙となった作品は二葉祭において実演された作品で、実際にパフォーマンスをしているところを見させてもらいましたが、圧巻でした。生徒一人ひとりの思いがしっかりと伝わり、12名が力を合わせて作品を作っている姿はとても素敵でした。



書道部の皆さん

表紙作品への想い

文化祭の一般公開は、私たち3年生にとって引退のステージでした。作品の文章は、3年生全員の部活に対する深い思いを込めて考えました。中央に揮毫した大字「夢幻泡影」には、「一時は輝いていても、すぐ消えてしまうもの」という意味があります。私たちはこの言葉に、「私たちの過ごした3年間はそれほど輝かしいものだった」という思いを重ね、力強い隸書で書き上げました。

背景に描いた鳥には、私たちを書の道へと導いてくれたことへの感謝を込めています。また、散りばめられた紙飛行機には、部活や書道に対する一人ひとりの熱い想いを乗せました。3年生は全員が経験者だったこともあり、書道へのこだわりが強く、デザインの話し合いでは意見がぶつかりあうこともありましたが、最高にお気に入りの作品とパフォーマンスを作り上げることができました。ずっと憧れだった書道部員として活動し、多くの舞台でパフォーマンスを披露するなど駆け抜けた日々は、私たちの一生の宝物です。

部長(3年)

みやさか ひなた
宮坂 陽向さん

副部長(3年)

あるが るな
有賀 瑠南さん

パフォーマンス
部長(3年)

さくらい ひな
櫻井 陽菜さん

パフォーマンス
副部長(3年)

なりづか もか
成塚 萌果さん



●議会だよりモニター通信●

第10期議会だよりモニターが決定しました!



議会だより第104号で公募させていただいた結果、第10期議会だよりモニター15名が決定いたしました。8月6日には第1回議会だよりモニター連絡会議を開催し、委嘱状の交付や自己紹介、職務の説明等を行いました。

「新」 議会だより モニターアンケート からのご意見

モニター

工夫が各所に見られ、とても見やすくなったと思います。個人的には生徒の作品を表紙にすると、ほかの印刷物と違いがあり、手に取ってもらいやすいなと感じました。

モニターとなり、議会だよりを身近に感じるようになりましたが、より自分たちに身近な話題があるかと思入るのかなと思います。

諏訪湖上のごみ拾い活動を実施しました！

8月15日の諏訪湖祭湖上花火大会を前に、8月3日に議員有志がカヤックで湖上清掃を行いました。諏訪湖の環境保全と来訪者を気持ちよく迎えるための取組として、ごみを丁寧に回収し、美しい湖の維持に努めました。諏訪湖は市民の宝であります。美しい自然環境を未来に引き継いでいくことは、市民の皆様と行政・議会が一体となって取り組むべき重要な使命です。

(議長／牛山 正)

当日の詳細はこちらから！→



議会に参加しよう！

12月定例会は11月25日(水)招集
予定です。詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定し、ホームページ
でお知らせする予定です。

議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。

請願・陳情を提出することができます！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見やご要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

●締切りは**11月17日(火)正午**までです。
 提出方法など、詳しくは事前にお問い合わせください。

議会をテレビ・パソコンで見ましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」(112ch)で生中継しています。また代表・一般質問の映像は定例会終了後にYouTubeにアップしています。各議員のQRコードを読み込むと、動画一覧ページに移動しますので、ぜひご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

12月定例会日程(10:00～予定)

月日	会議
11月25日(水)	提案説明、議案質疑、付託
12月 1日(火)	代表・一般質問
2日(水)	一般質問
3日(木)	一般質問
11日(金)	委員長報告、採決

※中継日程は変更になる場合があります。



編集委員よりひとこと

朝夕に秋の気配を感じる頃となりました。9月定例会では、決算審査を行い、市民の皆さまからお預かりした大切な財源がどのように使われたのか、一つひとつ丁寧に審査を行いました。

また、諏訪市議会では、カヤックに乗り、諏訪湖のごみ拾いを行いました。湖上から見る諏訪湖は、歩いて見る景色とはまた違った趣があり、その美しさを感じる一方で、ごみが残っていることにも気づきました。美しい諏訪湖を後世に残していくことの意義を、改めて実感した一日でした。未来の諏訪市を見据え、責任ある議会活動に努めてまいります。(牛山 実弦)

議会だより編集委員

委員長 横山 真
 委員長 大津 学
 委員 藤森 靖
 委員 藤森 綾子
 委員 岩波 万佐巳
 委員 牛山 実弦



諏訪市公式LINEで議会だよりを配信しています！

諏訪市公式LINEにて議会だよりを配信しています。

右記QRコードを読み込むか、

LINEアプリ内で「諏訪市」または「@suwacity」と検索してください！



友だち登録は
 こちらから！

●お問い合わせ：諏訪市議会事務局 〒392-8511 長野県諏訪市高島1-22-30

TEL.0266-52-4141(内線 537・521) mail:suwashigikai@city.suwa.lg.jp

●発行：諏訪市議会 ●編集：議会だより編集委員会 ●ホームページ：www.city.suwa.lg.jp